

吉祥寺 KICHIJOJI パークエリア

第2号

きちば未来通信

パークエリア社会実験3年目
今年も大好評でした！

開催報告

パークエリアの 可能性を探る3日間

9月21日(土)から23日(月・振休)の3日間、武蔵野公会堂と吉祥寺駅南口暫定広場において社会実験を実施しました。3年目となる今年は来場者数が約4,000人にもものぼり、出店者も遠方から参加するなど、前年度を上回る盛り上がりを見せました。

21日の「本屋の文化祭」では、個人が作る小冊子「ZINE」の販売などが行われました。来場者は作品を手に取りながら、作家との会話を楽しんでおり、ふれあいや交流が生まれる素敵な1日となりました。

22日の「CREATOR STAND KICHIJOJI」では、多様なクリエイターによる物販のほか、クリエイター同士によるトークライブが行われ、クリエイターの考え方などを身近に感じられる貴重な機会となりました。

23日の「吉祥寺でやってみよう！こども体験パーク」では、子供向けの公演、合唱や演奏体験、物販などが実施されました。イベントの楽しげな様子がまちなかに溢れ出し、街ゆく人々が興味を持って立ち寄る場面も見受けられ、終日、親子連れを中心とした多くの来場者で賑わいました。吉祥寺駅近くで今後もこのようなイベントができる場所を作ってほしいなど、今後のまちづくりに対する意見もいただきました。

普段と異なるまちの姿を社会実験によって作り出すことで、多くの人々が集い、新たな繋がりが生まれるきっかけとなりました。

パークエリアには、このような新しい繋がりによって、まちに変化をもたらすポテンシャルがあることがわかり、今後のまちづくりに向けた貴重なヒントを得ることができました。



開催予告

吉祥寺パークエリアの
まちづくりシンポジウム

「変わらないもの
変えていくもの」

テーマ:

開催日 令和7年2月8日(土)
場所 武蔵野公会堂ホール

第2回 市民講座

「『商業まちづくり』と吉祥寺」を開催しました！

～小さなアクションから はじまるまちづくり～

「まちの将来像」策定に向けた情報共有を目的として、第2回市民講座が10月26日(土)に武蔵野公会堂で開催されました。

第1部では、靱山先生が携わった立川や東小金井での『商業まちづくり』について、空き店舗や地元メディアを活用し、商店街や地域を巻き込みながら、少しずつ地域の人との繋がりや輪を拡げていくことで、まちづくりの動きを作り出すことが重要であるとお話いただきました。

第2部では、パークエリアをより良くするためのアイデアについて、参加者とのセッションが行われました。

参加者からのアイデアの一つとして、パークロードからバスをなくして歩行者天国にして欲しいという意見が出されました。

先生からはバスがなくなり、人がゆっくり歩けるようになることで歩いて楽しめるお店が増え、まちの風景もより良くなる可能性があることや、社会実験などでその姿を一時的に作り出すことは、訪れる人々が新しいまちの魅力を体験でき、まちの将来を考えるきっかけになるというアドバイスをいただきました。

現状に変化をもたらす小さなアクションの積み重ねが、将来のまちの姿をより魅力的に変えることに繋がっていくということに気付かされた講座となりました。



コラム

気になるきちば



パークエリアには 動物たちがいっぱい！

パークエリアの近くには井の頭自然文化園があります。

実はパークエリアにも、リスや蛙の置物、ウォールアートとして描かれたフクロウ、古着屋さんには電飾のフラミンゴなど、数多くの動物たちが潜んでいます。みなさんもまちなかに隠れた動物たちを見つけて“common”(コモン)で共有して動物アート図鑑を作ってみませんか？

“common”で
パークエリアを
楽しもう！



“common”は、好きな地域の情報の投稿や閲覧などができるスマートフォンアプリです。パークエリアの取り組みについて、市からも発信しています。みなさんも好きなパークエリアの場所やお店など気軽に投稿してみてください。

ダウンロードはこちら



吉祥寺パークエリア
KICHIJOJI PARK AREA

きちば未来通信

発行者

武蔵野市 総合政策部 資産活用課 都市機能再構築担当
〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 ☎0422(60)1982

2024年12月1日 発行

第2号